

# 経営比較分析表（令和3年度決算）

和歌山県 九度山町

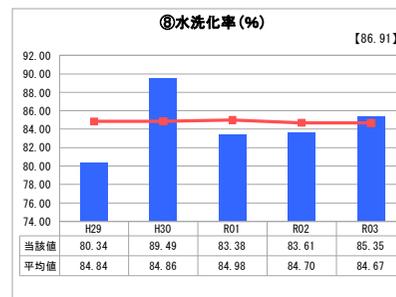
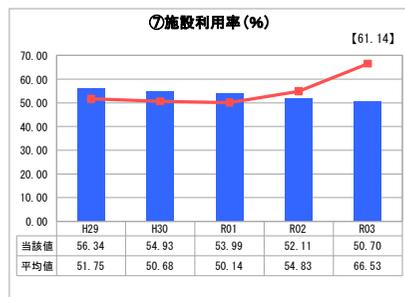
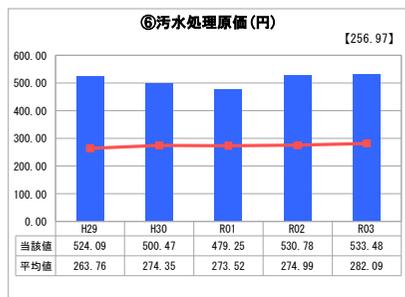
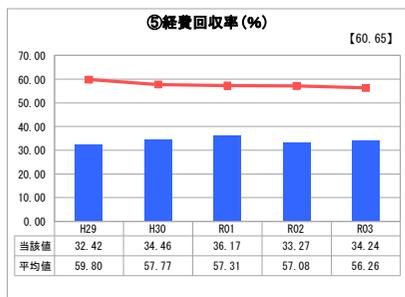
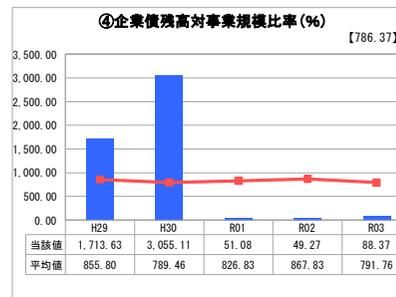
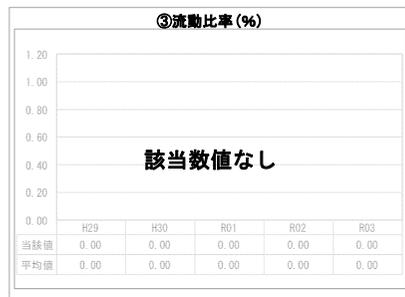
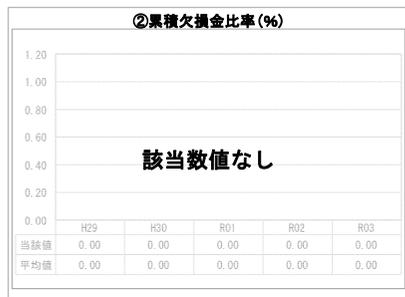
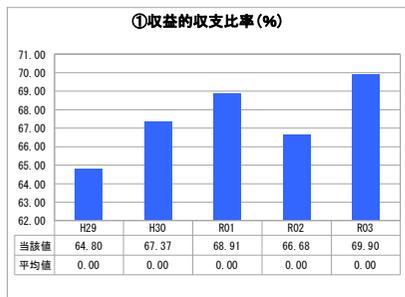
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	9.05	100.00	4,100

人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
3,981	44.15	90.17
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
355	0.23	1,543.48

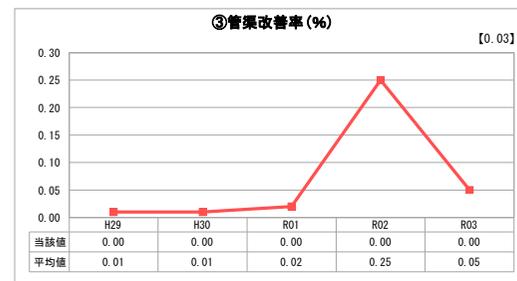
**グラフ凡例**

- 当該団体値(当該値)
- 類似団体平均値(平均値)
- 【】 令和3年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

九度山町の農業集落排水事業は、椎出地区（平成11年8月供用開始）、河根地区（平成19年2月供用開始）の2か所の処理施設を保有しています。③水洗化率は、全国平均、類似団体並みであるものの、人口減に伴い利用者数の減少が続き、年々料金収入が減少しています。

①収益的収支比率は、令和2年度においては、少し減少しましたが、令和3年度は改善傾向となりました。

また、④企業債残高対事業規模比率及び⑤経費回収率は全国平均、類似団体と比較しても低い状況にあり、料金収入では賄うことができないため、一般会計からの繰入に依存している状況にあります。今後利用者数の減少により、ますます厳しい状況が想定されるため、公共下水道との接続（統合）を検討しています。

### 2. 老朽化の状況について

椎出地区は、供用開始後20年が経過し、計装機器、ポンプ類、フローア類で耐用年数を経過したものが、計画的に更新していく必要があります。

河根地区についても供用開始後10年が経過し、耐用年数が経過したものがありますので、同様に更新していく必要があります。

### 全体総括

今後、人口減少及び少子高齢化により、経営状況が厳しくなることが予想されますので、令和5年度から実施する法適用化に伴い、経営戦略の改訂を行います。

なお、椎出地区においては、処理槽が耐用年数を迎えるため、令和9年4月を目処に公共下水道への接続（統合）を視野に入れています。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。